

がんに向き合ういのちを支える ～がんが消えていく生き方～

13:00

第25回豊かないのち講演会

「がんが消えていく生き方」

講師

ふなと
船戸たかし
崇史氏

プロフィール

1959年(昭和34年)岐阜県生まれ。愛知医科大学医学部卒業後、外科医に憧れ岐阜大学第1外科に入局し、西美濃厚生病院、羽島市民病院、市立美濃病院、町立木曾川病院などで、専ら外科の技術を習得する。専門は消化器腫瘍外科。

しかし、がんには(私の)メスでは勝てないと悟り、せめて在宅で最期を看取るお手伝いができたらと1994年(平成6年)に岐阜県養老町にて開業。以来、西洋医学のみではなく、東洋医学、ホリスティック医学を取り入れて診療している。特に在宅医療には力を注いでおり、在宅での看取りも増えている。その結果、がんを通して「自らの生き方を変えたい」と願う方のための施設が必要と感じ、2018年1月岐阜県関市にがん予防滞在型リトリート「リボーン洞戸」をオープンした。

趣味は、愛する妻との温泉旅行。合気道6段、剣道2段。

日本外科学会認定医。日本消化器外科学会認定医。日本消化器病学会認定医。日本ホリスティック医学協会理事。日本ホスピス在宅ケア研究会評議員。日本ホスピス協会世話人。西濃在宅緩和ケア研究会世話人。岐阜在宅ホスピス研究会世話人。著書に「また逢おう」「ステップ トゥ ザ ヘブン」「奇蹟の医療 上・下」



15:30

第19回高知緩和ケア協会 研究発表会

参加対象者：医療関係者

緩和ケアに関する実践・ケアに携わる職種の取り組みや課題、研究成果を発表し交流します。

日 時：2022年3月12日(土)
13:00～17:00

会 場：かるぽーと小ホール (高知市九反田2-1)

入場料：無料

参加者へのお願い

当日は体調をご確認の上お越しください。

参加時にはマスク着用などご自身での感染予防にも努めていただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染状況によりましては、参加者皆様の安全を考慮し現地開催とオンライン配信を併用したハイブリット形式にて開催する可能性もあります。2022年2月10日以降に当協会ホームページにて開催方法をお知らせいたします。

主催：高知緩和ケア協会

問い合わせ先：高知緩和ケア協会

TEL 080-4039-1579 / FAX 088-813-0243

E-mail kpcs-office@kanwacare-kochi.net

<https://www.kanwacare-kochi.net/>

